

# 議会だより

No. 104  
2019.4.25 発行

# もろやま

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS



## 表紙の作品

第27回毛呂山町フォトグランプリより

題名 『おしゃべりに花が咲く』

【撮影者のコメント】

大好きな家族と過ごす時間は

1番の宝物

撮影者 藤原 正宣 さん

撮影場所 滝ノ入

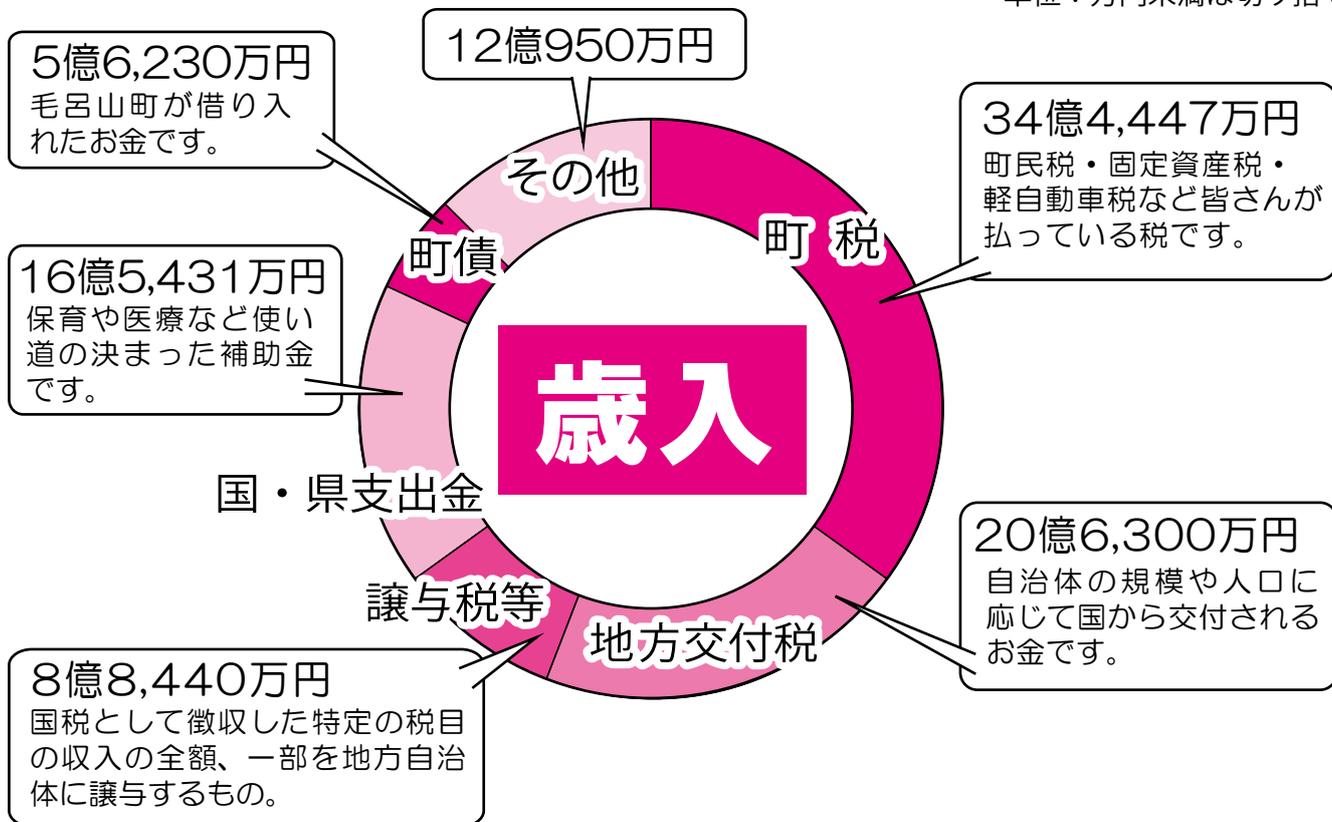
新年度予算「くらしに活かせ98億1千800万円」	… 2 P
新年度予算こんな事業が行われます	… 4 P
ココが聞きたい新年度予算	… 5 P
国民健康保険税 税率改正	… 6 P
3月議会ではこんな事が決まりました	… 8 P
一般質問11人が登壇	… 10 P～15 P

# 98億1,800万円

一般会計（対前年度比 **2億1,900万円 2.3%増**）

3月議会では31年度の当初予算を審議、全ての会計予算を可決しました。

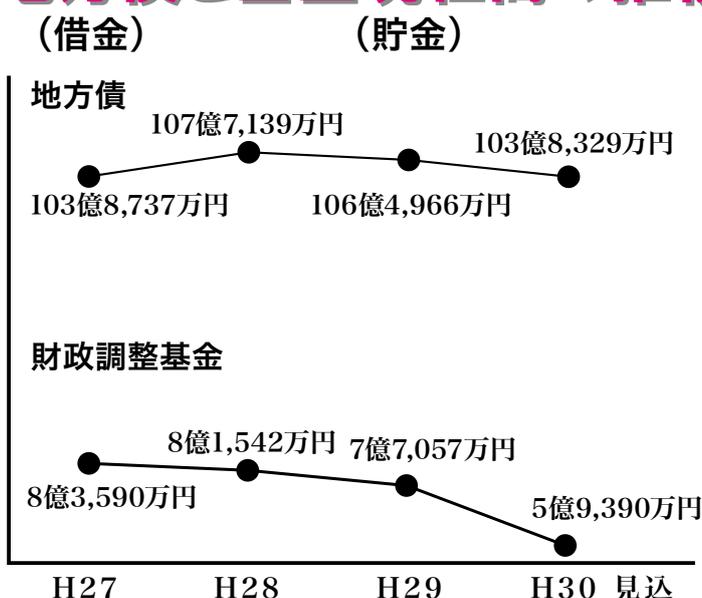
単位：万円未満は切り捨て



## 貯金の中身

	30年度見込み
財政調整基金	5億9,390万円
公共施設整備基金	1億7,008万円
福祉基金	2億6,977万円
緑の基金	2,284万円
土地開発基金	1億661万円
高額医療費貸付基金	200万円
国保財政調整基金	1億5,424万円
出産費貸付基金	300万円
介護給付費準備基金	2億9,678万円

## 地方債と基金現在高の推移



地方債

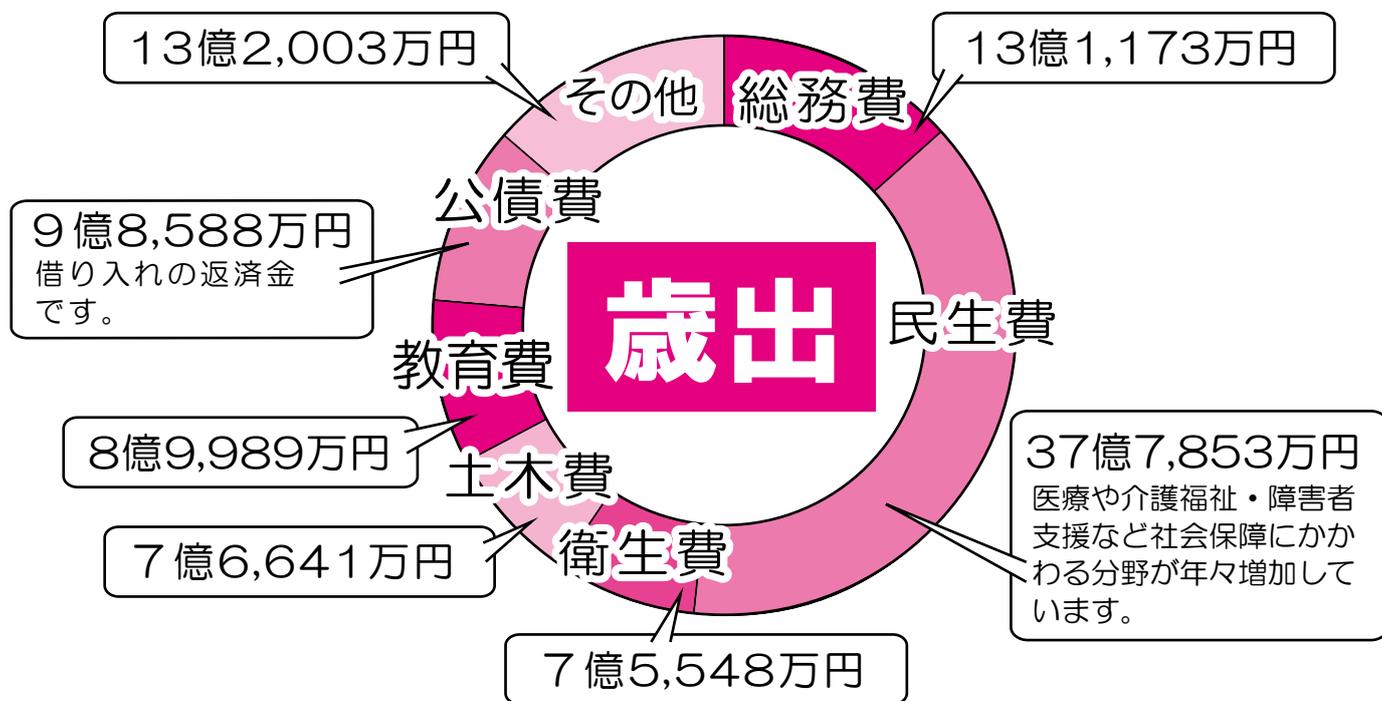
平成30年度末の地方債残高は、前年度と比べ約2億6,637万円減額しているが、この4年間で約4億円増加しており、今後も残高は年々増加することが見込まれる。年度間における財政調整の役割を持つ財政調整基金の残高については、自主財源不足により減少傾向で推移している。

財政調整基金

31年度  
予算を  
可決

# くらしに活かせ

## 一般会計の内訳(目的別)



## 特別会計予算

	31年度	前年度比較
国民健康保険特別会計	44億 348万円	1億4,060万円
水道事業会計	12億2,092万円	▲405万円
農業集落排水事業特別会計	3,665万円	100万円
介護保険特別会計	23億7,928万円	1億7,143万円
後期高齢者医療特別会計	4億3,652万円	1,104万円

国民健康保険特別会計… 医療保険制度の基礎的役割を果たしています。安心して医療を受けられるようにするために使われる予算です。

水道事業会計… 日常生活に欠かせない生活用水を安全供給するための予算です。特に老朽管の布設替えおよび老朽施設の改修を積極的に行います。

農業集落排水事業特別会計… 農村地域の生活向上を図るために汚水の処理を行います。現在は、主要な処理施設の建設が終了し、施設維持管理費用が中心となっています。

介護保険特別会計… 介護や介護予防を必要とする人が安心して生活を送れるように、総合的な介護サービスを行うために使われる予算です。

後期高齢者医療特別会計… 高齢者が安心して医療が受けられるように制度の維持、運営に使われます。

# 【平成31年度予算】

## こんな事業が行われます！

### 主な事業内容



#### 川角駅周辺地区整備事業 1億1,241万円

毛呂山町の東の玄関口として活性化を図るため、川角駅の周辺整備について推進します。



#### 学童保育所整備事業 3,252万円

川角小学校内学童保育所整備。適正規模の保育スペースの確保とともに移動の安全を確保します。



#### 交通指導員配置事業 1,605万円

児童・生徒の登下校時における安全確保のため、交通指導員が危険個所の立哨指導を実施します。



#### 農業用ため池緊急耐震化対策事業 3,275万円

鎌北湖耐震化工事の工事費用の一部を負担します。



#### 町内循環バス運行事業 2,380万円

高齢者等の日常生活支援や公共施設の利便性向上のため、町内を循環するバスを運行します。



#### 小中一貫教育環境整備調査業務委託料 150万円

毛呂山中学校、毛呂山小学校の行き来を円滑にさせるため、通路など調査します。

# 31年度予算 ココが聞きたい!

## 川角駅周辺地区 整備事業

Q 川角駅南口から現道に出るアクセス道は、どちらが理想的ですか。大学に近いアクセス道と思うが。

A アクセス道は、延命寺脇のルートと工務店側のルートがあり、それぞれに特色があり、現在交渉中です。

Q 北口改札ができないとすると北側と東側の人が不便を感じる。この点で何らかの対策は無いか。

A 北側の利用者では、平成高校側からは跨線橋こせんきょうがあり、東の市場側からは不便をかけますが、踏切の利用が大幅減りますので安全に渡ることが可能です。

## 学童保育所整備事業

Q 川角小学校内の学童保育所整備における設計図面には、トイレなどいろいろな配置がありますが、学

童側からの要求か。町の考えなのか。学童保育所側とも協議しながらつくったものです。

Q 学童保育所の整備工事はいつごろ始めて、いつ頃終わる予定か。入所は来年度からなのか。

A 工事の発注は夏休み前。保健室を移転、その後に学童保育のスペースを工事。およそ11月から1月ぐらいの工期、その後引越など。平成32年の4月に開所予定です。

## 農業用ため池 緊急耐震化対策事業

Q 鎌北湖の桜の木や、工事の仮設道路はどのように決まったのか。

A 本年度の県が実施した詳細な地質調査の結果、堰堤えんていの桜は伐採しないと決定いたしました。

Q 工法等は変更ないが、堤の谷側のほとんど、堤の上部については工事不要になるため、仮設道路も不要となる見込みです。

Q 今までの説明だと31年度は問題ないが、32年度、33年度には影響が

出るのか。

A 32年度中は貯水ができません。33年度上旬から貯水開始の予定ですが、工事の進捗で変わります。

## 小中一貫教育環境 整備調査業務委託料

Q 小中一貫教育の整備調査委託料の内容は。

A 小中一貫教育を効果的に行うために、宮前都市下水路に隣接する毛呂山小学校と毛呂山中学校間を円滑に往来できる手法の検討を業務委託する予定です。

Q これは小中一貫校の施設形態でいう「施設隣接型」の一貫校ということか。

A 小中一貫教育を進める上で教員、児童生徒が往来をするために中学校、小学校の正門から正門まで歩くということではなく、一番効率的な通路を探し出す調査になります。

# 国保税「改正」で大幅アップ!

国民健康保険（国保）が広域化（県単位）になり、早くも1年を迎えました。近年の医療機関における医療技術の進歩や新薬の開発等による医療費の高額化に対応するため、3月定例会に国保税率の改正案が提出され、賛成多数で可決されました。

## 【条例の一部改正の中身】を見て行こう!

- (1) 所得割（医療分）を6%から7%に引き上げる。
- (2) 均等割（医療分）を33,000円から32,000円、1,000円引き下げる。
- (3) 所得割（支援金分）を1.6%から2.5%に引き上げる。
- (4) 所得割（介護分）を1.2%から2.2%に引き上げる。
- (5) その他、改正の内容は表をご覧ください。



税の種類 年度	応能割(所得割) %			応益割(均等割) 円		
	医療分	支援金分	介護分	医療分	支援金分	介護分
<b>H31年度改正</b>	7.0	2.5	2.2	32,000	10,000	10,000
H30年度	6.0	1.6	1.2	33,000	7,500	11,500
H30年度との比較	1.0	0.9	1.0	△1,000	2,500	△1,500

## 【国保税を試算】して見よう!

**ケース** この改正によって、基礎控除後の所得額300万円の家族4人（夫婦と子ども2人）の世帯では、改正前449,000円の保険税が改正後は539,000円となり、9万円アップします。

また、400万円世帯では537,000円から656,000円に119,000円の大幅アップ。原因は、所得割税率を2.9ポイント上げたためです。

### 計算式

■基礎控除後所得300万円の家族4人（夫婦と子ども2人）の場合

税の種類	改正前(H30年度)	改正後(H31年度)
所得割	300万円×8.8%=264,000円	300万円×11.7%=351,000円
均等割(医療分)	33,000円×4人=132,000円	32,000円×4人=128,000円
均等割(支援金分)	7,500円×4人=30,000円	10,000円×4人=40,000円
均等割(介護分)	11,500円×2人=23,000円	10,000円×2人=20,000円
年税額	449,000円	539,000円

## 【毛呂山町の法定外繰入金】

構造的に財政基盤が脆弱な国保特別会計。国・県・町からの支援は法定基準により決められているもので、各自治体では恒常的に法定外繰入金<sup>\*</sup>を繰り入れて国民健康保険を維持していると言えます。

なお、近隣市町の平成29年度における法定外繰入金（被保険者一人当たり）は、毛呂山町1,033円、三芳町25,600円、坂戸市11,270円、越生町4,263円、鳩山町2,086円、日高市12,998円です。

{金額は国民健康保険事業状況（速報値）より}

※法定外繰入金とは？ 医療費などの歳出に対する歳入の財源不足を一般会計から補うもの。

# 国保税条例改正をめぐる討論！

賛成  
します



堀江 快治

国民健康保険は、町民にとって最重要な制度である。県の広域化により、県から本町に示された納税額は厳しい状況であることは理解できる。

しかし、今の国保加入者における高齢化は税の担い手人口の減少に拍車がかかり、担税者の税額上昇の負担ははかり知れない。

しかしながら、制度を守り維持していくことにおいて、どのような施策があるか明言できない。最高限度額はこれまでを踏襲していくこと。より町民生活を守る施策を考察していくことを切に願い賛成とする。

反対  
します



長瀬 衛

国民健康保険は国の社会保障制度ではあるが、運営責任は町長にある。他自治体では、赤字補填として一般会計から負担している。

本町では軽減税率対象者が極めて多い特異事情にも関わらず、税の投入を避け続け、長い間、加入者に負担を強いてきた。

今回の税率改正では所得割を一気に上げ過ぎており、物価上昇や消費増税もあり、町民生活に大きなダメージを与える。

今後も加入者が減少し、運営できなくなることが明らかであり、法定外繰入の決断は、事務方ではなく、政治判断である。

反対  
します



岡野 勉

日常的にも聞こえてくる「高額な国保」、事ある毎に国保の減税を訴えてきました。

県内一番の均等割り額の引下げ、一般会計からの繰入額の増額など。今年10月からの消費税10%への引上げ。基礎控除後の所得200万から400万円の世帯で、6～11万円の増額。町民生活を守る立場からも反対します。

反対  
します



牧瀬 明

この国保税率改正案では、国保加入者に大幅な負担増になる。国保は社会保障であり、国・自治体は責任をもって国民、町民の生活と健康を守ることが重要な仕事になっている。

全国知事会も、国保税を「協会けんぽ」なみにするため試算を示して国に対して国保に公費一兆円の投入を再三要求している。

# 3月議会

こんな事が  
決まりました

平成31年3月議会は3月1日から19日までの会期で開催されました。今議会に提案された案件は、条例の一部改正6件、補正予算6件、当初予算6件、負担付き寄附1件、発議1件、報告1件合計21件です。  
なお、一般質問は11名が登壇し活発な質問が展開されました。

## 条例の改正

教育センター選任相談員  
と学校運営協議会委員の  
報酬額が改正されます

### 【内容の説明】

コミュニティ・スクールの推進と、教育センター相談員の質の高い専門性確保のため、学校運営協議会委員及び教育センター選任相談員の報酬を改正します。

選任相談員（学識経験に係る国家資格等を有する者）  
月額 15万円

学校運営協議会委員  
月額 2千円

賛成します



堀江 快治

小中一貫教育を進める中で、コミュニティ・スクールは極めて重要な事業である。過去を取り巻く本町の教育環境を抜本的に変える計画である。

特別職の報酬額の改定は当然のことであるが、選任されるべき人選はある程度限定される資格を有することが基本である。

併せて学校運営協議会の選考にも、本町初等・中等教育の浮沈がかかっている状況を鑑みて、選考範囲は明示されるべきである。こうしたことを今後具体的に検討され、説明されることを願いつつ賛成する。

負担付き寄附の受納  
3億5千万円

### 【内容の説明】

川角駅周辺地区整備事業の事業費に係る費用の一部として、城西大学から3億5千万円の寄附を受けます。

本事業は、川角駅周辺における交通渋滞の原因や学生の通学上の危険となる課題解消に向け、駅舎の移設、駅前広場やアクセス道路の整備等を実現することを目的とします。

2019年度 2億円

2020年度 1億5千万円  
分割納入されます。

賛成します



弓田 茂樹

本件議案の負担付寄附の受領は、現在の毛呂山町の切迫した財政状況の理解があれば、当然に可決すべき案件であります。むしろ、本件、協定をここまで、こぎ着けていただいた担当課及び関係各課の努力に感謝を申し上げたいと思っております。

この川角駅周辺整備事業は、今こそ、オール毛呂山で進めていくべきである。

そして、最高の結果を毛呂山町として勝ち取っていくべきであります。本件を可決とし、第一歩としての予算確保は大変重要である。



今後、学校や地元との理解と協力が求められる

討論

私はこう考える

### 一般会計予算 反対



牧瀬 明

町民税（地方税）率がフラットで10%である。低所得者は困っている。98年に税率を戻すべきだ。

反対



牧瀬 明

### 国保特別会計 反対

改正国保率は、今でも高すぎるのに更に高くなり、滞納率8%が更に上がることになる。

反対



牧瀬 明

### 介護保険特別会計 反対

昨年10月から、生活援助のホームヘルパーの訪問回数を一ヶ月要介護1で20回以上、要介護5で31回以上を制限している。ケアマネの8割は「利用者の自立支援に役立たない」としている。

反対



牧瀬 明

### 後期高齢者医療特別会計 反対

低所得者への保険料の特別軽減措置が廃止されてそのままになっている。この措置は必要があつてきたもので、対象者は困っている。

平成30年度

# 補正予算

一般会計補正予算

補正額 ▲3989万円

総額 97億8257万円

※平成30年度末にあたり予算の過不足整理を実施。

また、プレミアム付き商品券事業実施にあたり276万円を追加しました。

## Q & A

プレミアム付商品券事業とは？

この商品券は、国の助成により販売額の25%のプレミアムが付加されるものです。

【購入できる方】

- ① 2019年度住民税非課税者
- ※課税者と生計同一の配偶者、扶養家族、生活保護者等は除く
- ② 3歳未満の子供がいる世帯主

※詳しくは福祉課までお問い合わせ下さい

水道事業会計補正予算

収益的収入総額 7億9015万円

// 支出補正額 107万円

総額 7億5774万円

資本的収入補正額 ▲5093万円

// 総額 1億1454万円

// 支出補正額 ▲1444万円

// 総額 4億4786万円

※安全・安心な水道水供給のため、引き続き健全経営の維持に努める。

国民健康保険特別会計補正予算

補正額 ▲4290万円

総額 46億134万円

※国民健康保険の広域化に伴う対応や特定健康診査の充実を図る。

後期高齢者特別会計補正予算

補正額 ▲1324万円

総額 4億999万円

※高齢者が安心して医療が受けられる社会を維持するための運営に取り組む。

介護保険特別会計補正予算

補正額 ▲600万円

総額 22億8296万円

※高齢者の健康保持と介護予防などのため、さらに健康づくり普及に取り組む。

●議案の審議結果(3月定例会)

○は賛成 ×は反対 討は討論 議は議長

議案名	議員名	下田泰章	平野隆	澤田巖	牧瀬明	弓田茂樹	荒木かおる	千葉三津子	村田忠次郎	岡野勉	小峰明雄	高橋達夫	長瀬衛	堀江快治	佐藤秀樹	審議結果
1 毛呂山町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
2 毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例		○	○	○	× 討	○	○	○	○	× 討	○	○	× 討	○	議	原案可決
3 毛呂山町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
4 毛呂山町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
5 毛呂山町地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
6 毛呂山町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
7 平成30年度毛呂山町一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
8 平成30年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
9 平成30年度毛呂山町水道事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
10 平成30年度毛呂山町介護保険特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
11 平成30年度毛呂山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
12 平成31年度毛呂山町一般会計予算		○	○	○	× 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
13 平成31年度毛呂山町国民健康保険特別会計予算		○	○	○	× 討	○	○	○	○	×	○	○	×	○	議	原案可決
14 平成31年度毛呂山町水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
15 平成31年度毛呂山町農業集落排水事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
16 平成31年度毛呂山町介護保険特別会計予算		○	○	○	× 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
17 平成31年度毛呂山町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	× 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
18 負担付き寄附の受納について		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
19 平成30年度毛呂山町一般会計補正予算(第5号)		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
発議1 毛呂山町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例		委員会にて継続審査														

一般質問

町政を問う!

~11名が登壇~

- 教育・子育て環境の充実
- 成人のつどい
- 環境保全
- 障害者雇用
- 自殺対策

小峰 明雄

- 小中一貫教育プロジェクト

下田 泰章

- 高齢者対策
- がん対策の強化

千葉三津子

- 国土強靱化地域計画
- 児童・生徒のSOS

荒木かおる

- 毛呂山町の農業
- DV被害の現状
- 児童生徒のスマートフォンの現状
- 毛呂山町のPR
- 毛呂山町のペット事情

平野 隆

- 総合戦略
- 教育環境

長瀬 衛

- 平成31年度予算編成
- 町の自主財源確保策「もれバケツ理論」

高橋 達夫

- 国民健康保険 均等割

牧瀬 明

- 東原団地の防火・防災面での安全対策
- 外国人の受け入れ

村田忠次郎

- 毛呂山町の小中一貫教育(校)

岡野 勉

- 県道飯能寄居線開通に伴う毛呂山町の対応
- 人口減少への対策

澤田 巖

第1子から出産祝金の支給を

第3子出産祝金10万円を見直したい



小峰 明雄

**問** 平成30年度の小学校費・中学校費の予算執行等のご所見は。

**答** 小学校の体育館、非構造部材落下防止対策工事を実施。泉野小学校、次代に語り継がれるレガシー創出事業を実施。

**問** 出産祝金を例えば、第1子から支給や5万円を10年分割支給で、給食費を賄う考えは。

**答** 定住していただける考え方を基に支給を検討。

**問** 埼玉医科大学の学生との交流授業。平成30年度のご所見は。

**答** いのちの大切さなど教えており、今後も継続して埼玉医大との連携を進めてまいります。

**問** 平成30年度の少子化対策・子育て支援対策の予算執行は。

**答** 地域子育て支援拠点事業を実施。児童手当・こども医療費支給事業を継続して実施。不妊治療費の一部助成を実施。妊婦健康診査・乳幼児健康診査・発育発達相談や各種教室等を実施。

**問** 民法改正で成年年齢が20歳から18歳に引下げに伴い、本町の成人のつどいの対象年齢は。

**答** 20歳を基本として検討。

**問** 大谷木地区で迷惑施設の計画がありました。上位法もありますが、条例等による抑制は必要と考える。条例・開発行為等

協議要綱等による紛争予防・事前調整等、ご見解は。

**答** 現在、他市町村の条例や要綱を研究しており、行政の立場で住民や環境を守るための施策について検討中。

**問** 障害者の法定雇用率を現在、満たしていない状況。計画的な採用に努めます。

**答** 毛呂山町自殺対策のちまもろー計画で、予算を伴う事業へのご見解は。

**答** ゲートキーパーの役割を担う人材養成する研修や講演会を実施して参ります。



若い世代の定住促進につながる施策を!

※一般質問の本文は、主な質問と答弁を本人が編集しています。

## コミュニティ・スクールと統廃合の関係性は

### 図 学校の統廃合と直接的な関係はない



下田 泰章

た施設一体型校舎が望ましいという考えがある。プロジェクトの一環と考えるが。

**問** 将来長きに渡り安心・安全で使いやすい学校施設環境となるよう総合的に検討を進める。

**問** 小中一貫教育プロジェクト基本方針には、適正規模や適正配置を鑑み、将来の望ましい学校教育施設環境は、毛呂山中学校区・川角中学校区を中心とし

**問** 将来の児童生徒数減少や町の厳しい財政状況を踏まえ、今後の学校施設の維持管理をどのように進めるのか。

**答** 中学校の余裕教室も年々増

えてきており、これを小学生の教室として利活用することは、小中一貫教育を進める上で有効と考える。中学校校舎に小中学校児童生徒が入りきる時期も推定できるが、他に特別教室や職員室なども考慮しなければなら

ない。課題を明らかにし効果ある学校環境整備の検討を続ける。

**問** 学校環境整備計画プランをいち早く町民に示し、その課題に対して長期的に議論していくことが重要と考える。中学校校舎に2小学校1中学校児童生徒が収容可能な時期は概ね10年後である。目標を掲げ、町民に周

知することにより不動産価値に変化が生じることも考えられる。若年層世代にと

って、住宅購入にあたり学校施設への距離は大きな判断要素になる。町ではコンパクトシティを目指しているが、最大の課題は居住の誘導・導きと考える。突然降ってわいた学校の統廃合となれば、大きな混乱を招く。町の将来方針と合わせ今後議論を重ね取り組むべきではないか。

**答** 関係部署と相互調整を図りながら検討していく。

## 買い物弱者支援事業の推進を

### 図 近隣の事業運営を参考に調査・研究する



千葉三津子

近隣の越生町では、商工会との連携で買い物弱者への対策を行っていると同っているが、当町では如何か。

**答** 町内の一部地域で移動販売がルート展開し、販売を開始している。コンビニでも配送サービスを行っている。電話注文も可能になっている。越生町では、商工会から加盟店1宅配あたり百円が配達料として交付される

**問** 人口減少や少子高齢化で日常の買い物弱者への対応が必要。当町でも民間事業者、地方自治及び町民が相互連携できるように取り組みが必要と思うが。又、

活動補助事業を行っている。

**問** 高齢者の移動手段については、どのようにお考えか。

**答** 町内には循環バス「もろバス」があり、町内3ルートを循環している。重要な役割を担っている。高齢者の移動支援や送迎を行っているNPO法人や有償ボランティア団体と連携し、移動手段の一つとして啓発している。

**問** 高齢独居世帯の把握と今後の見守りについて伺う。

**答** 平成27年の国勢調査による高齢単身世帯数の全世帯に占める割合は10%となっている。70歳以上の高齢独居世帯と高齢者

のみの世帯をすべて抽出し、地域包括支援センター支所に委託し、状況把握のため訪問調査を行っている。

#### がん対策の強化

**問** がんは、生涯のうち約2人に1人が罹患すると推計されている。予防のための施策や早期発見・早期治療に繋がるがん検診は重要。当町のがん対策を伺う。

**答** 受診し易いよう特定健診との同日実施や休日検診の実施、保育室の完備、女性の受診に配慮した環境整備で、受診率向上に努める。



急がれる「買い物弱者」対策



どうなるの？ 将来の学校施設

## 町全体で虐待から児童を守るべき

### 【図】しっかりと取り組んで参ります



荒木かおる

**問** 虐待によって、幼い子どもの命が奪われる事件が後を絶ちません。本町の取り組みは。

**答** 子どもの安全確認を第一として要保護児童対策協議会を設

置し、児童相談所等の関係機関と協議しながら相談の対応をしている。通告先として189(イチハヤク)の周知、更に、11月の児童虐待防止月間には町内の小中学校、保育園等にポスターを掲示し町広報、ホームページにて啓発を行っている。

**問** 条例の制定についてのお考えは。

**答** 児童虐待は国、自治体、関

係機関などが一体となって取り組む課題。県や近隣市町を注視しつつ条例制定も念頭に置きながら防止対策にしっかりと取り組んで参りたい。

#### 【避難路の確保】

**問** 1月の東原団地火災のあと、住民からお話を伺い、調査を行っていた。その結果は。

**答** 火災発生付近は東西に4m道路が5路線あり、行き止まり行き止まり箇所は空き地でその一部にガスの供給施設が隣接。勾配は比較的急傾斜地で、空き家等、土地建物の適正管理の観点からの問題も見受けられる。

**問** 改善策は。

**答** 住民の皆様が避難できる動線の確保、緊急車両の進入が容易で転回等も可能となるような対策を講ずることが課題の解決、緩和に繋がる。安全な避難経路、緊急車両の進入、転回、空き地利用等地域の皆様とも検討し、見える課題を取り除いていくことが改善策と考える。

**問** もろバスの定員超過対策は。

**答** 便数の増加やルート設定、後発車両の検討を行う。

## 農地利用最適化推進委員への支援は

### 【図】情報提供に努めて参ります



平野 隆

**問** 遊休農地の解消に向けた取り組みは。

**答** 農地の集積・集約化、新規参入の促進を推進していく。農産物加工センター搾汁棟

の稼動状況は。

**答** 30年度は22・5tの柚子から2680lの果汁が製造され、生産者からの購入額はおおよそ230万円。

**問** 産地パワーアップ事業のその後の母2業者の現状は。

**答** 概ね順調である。

**問** DV被害の現状

**答** DVの被害者を守る上で町の役割は果たせているか。

**問** 毛呂山町DV対策庁内連携会議において関係部署が相互に連携し、被害者が命を落とす危険性があることを常に年頭に置き、共通認識の下、総合的な被害者支援を行っている。

**問** 児童生徒のスマホの現状

**答** スマートフォンを見続けること成長期の子どもに身体に影響を及ぼすと言われている。また、料金トラブルや性犯罪に巻き込まれたり、いじめに繋がる事もある。町の対応は。

**問** ネットアドバイザーやネットトラブル注意報等の資料を通知するなど、各学校で対応している。

#### 【毛呂山町のPRについて】

**問** 町では年間を通して色々なイベントが行われている。町外から集客をするためにはそれなりのPRが必要と考えるが、如何か。

**答** 町主催のイベントにおいては各種メディアによる媒体、ポスター・チラシ、ホームページやSNS等を活用している。

#### 【町のペット事情】

**問** ペットによる近隣トラブルに対し、町の対応は。

**答** 飼い主のマナーを啓発するため、指導を行っている。



遊休農地の解消を目指す



189(イチハヤク)の周知徹底を!

## 総合戦略の達成状況は

### 図 転出者数、出生数など目標に達していない



長瀬 衛

**問** 転出者数10%削減、入込観光客数100万人、出生数25%アップなど目標に達していない。次期計画では、達成状況を評価検証し、実効性のある内容となるよう検討する。

**問** 総合戦略が目標期限の5年目を迎える。人口減少問題に対する重点施策を短期具体的で示すもの。4つの基本目標の達成状況を聞く。

**問** コンサルへの外部委託は、「形式的になる」と提起されている。現場発の地方創生に向けた策定の仕組み改革が求められているが。

**答** 桂木ゆずブランド化等、町の課題に対してコンサルに相談し、アドバイスを受けている。全庁的に問題解決すべく検討した内容になっている。

**問** 町長任期のこの4年間は、あらゆる施策を総動員しながら出生数と転出者数を好転させて町の活力を維持し、総合戦略を達成させるが至上命題であった。なぜこんなことになったのか。

**答** 出来るだけ人口を減らさない為の施策なので厳しい数値でないが維持が難しい。残念ながら数値は下がっている。

### 小中一貫教育について

**問** コミュニティスクールが始まるが、31年度から小中一貫教育がスタートするものと理解して良いか。学校統合について保護者が不安に思っているようだ。なし崩し的に始めて反発を受けないか。

**答** 小中一貫教育は、指導内容等、義務教育9年間を通じて実施する教育。施設形態は問わない。新築、既設利用ともにある。コミュニティスクールと一体的に推進することが効果的である。

## 平成31年度予算の目玉事業は何か

### 図 川角駅周辺地区整備事業である



高橋 達夫

**問** 平成31年度予算編成に当たりどのような点に注力したのか。

**答** 歳入においては自主財源の根幹である町税や地方交付税などを的確に見込み、同時に国、

県の補助、起債等を活用し財源を確保した。歳出では費用対効果の観点から優先順位に基づく事務事業を選択し、長期展望に立った施策を展開するため予算編成を行った。予算総額は98億1800万円である。

**問** 31年度の予算の目玉事業は。投資事業として川角駅の駅舎及び南口周辺整備をする川角駅周辺地区整備事業等である。

**問** 今議会に城西大学から負担金寄付3億5000万円の議案が上がっているが、その事業の総額は幾ら位必要なのか。

**答** 約7億円から7億5千万円が必要な事業である。

**問** 町の貯金である財政調整基金は3億円しかない。それを全部使う訳にはいかない。足りない資金はどのようにするのか。

**答** 他の大学や高校から寄付を募るほか町の土地の売却、その他本庄早稲田駅のような寄付を集め、町の財政の負担に成らないようにする。

### もれバケツ理論の町の見解

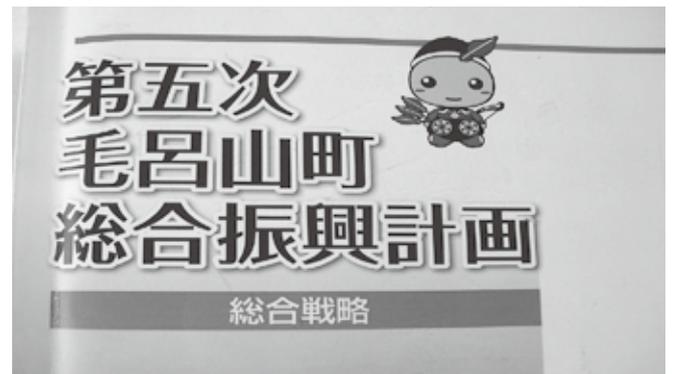
**問** 町に98億円入っても町に全然留まらず、町からみんな出ていったらもれバケツと同じだ。「町の中で如何にお金を循環させるかが大切」という理論だが町の考えは。

**答** 町が事業に多額な投資をしても町外業者が受注したら町には経済的効果がない。町が支払ったお金が町内で循環し、少しでも長く留まることが大切だと思う。

**問** 町で1年で使ったお金がどれだけ町に留まるのか。



川角駅の駅舎及び南口周辺整備予定地



描けない、総合戦略

## 国民健康保険の均等割について

### 問 地方税法で均等割を徴収するようになったら



牧瀬 明

**問** 国保税の均等割の医療分と後期高齢者分は、被用者保険にではなく、収入に保険料率を掛けて計算するだけで、家族の人数が保険税に影響することはない。

**答** 厚労省の「全国健康保険実態調査2016年度版」によると、全国で算定されている「均等割」「平等割」の総額は1兆4千億円で、そのうち4千億円は法定軽減によってすでに補填されて約1兆円（医療分と後期高齢者支援分）と計算できます。（注：均等割は介護分もあります）が、他の医療保険にも介護分が割り当てられていて、国保だけ

介護分をなくせとは言えませんが、40歳から64歳までの人が介護分均等割を課税されます。

均等割は加入者全員にかかりますのでゼロ歳にもかかります。「人头税」だとの批判が町の中でも多く聞かれます。

公費1兆円を投入すれば均等割はなくせます。そうなれば国保税は大幅に下がり、「協会けんぽ」の水準に近づけます。

地方六団体は国保への国費投入増を複数回要求しています。国保税の均等割をどう考えますか。

**答** 国保税は地方税法上、所得

割、均等割を課税することになっていきます。

国保には被用者保険のように事業主負担がなく、所得が低く国保財政が厳しくなっている。

**意見** 均等割があることで国保税が高すぎるのが問題となっている。全国知事会も見直しを求めている。国が公費負担を削減してきているから国保財政が厳しくなっている。

協会けんぽ(中小企業)	3700万人
組合健康保険(大企業)	2900万人
共済組合(公務員等)	900万人
組合健康保険組合(土建業)	300万人
自治体健康保険組合	3200万人
後期高齢者医療保険	1600万人

主な公的医療保険と加入者数(2016年度)

## 防火防災面での安全対策について

### 問 地域や消防等と連携して地域の安全に寄与します



村田忠次郎

**問** 東原団地では、行き止まり道路沿いの民家2軒が延焼し死亡者が出た。近くには空家が多い。この実態から地域の安全の為に改善すべき点を伺う。

**答** 自主防災組織を中心とした地域の防火防災活動の支援を行う。また消防水利設備の整備等については地域及び消防組合等と連携して地域の安全に寄与してまいります。

**問** 空家の放置は防災面で近隣への危険度が増す。所有者への管理責任の大きさをどのように伝えているか。

**答** 管理不十分な空家について

**問** 自主防災組織を中心とした地域の防火防災活動の支援を行う。また消防水利設備の整備等については地域及び消防組合等と連携して地域の安全に寄与してまいります。

**問** 今後の緩和、解消していくのか検討します。

**答** 今後これらの地域課題をどのように緩和、解消していくのか検討します。

**問** 外国人の受け入れについて

**答** 昨年の改正入管法成立により外国人受け入れの増加が予想されます。毛呂山町では、どの程度の影響があるかと予想していますか。

**答** 医療福祉関係施設が多く、

は管理のお願いをし、管理者不在な空き家等で地域に深刻な影響がある時には職員による応急処置等、程度により適切に対応する。

**問** 櫛状の行き止まり道路の改善策は。

**答** 今後これらの地域課題をどのように緩和、解消していくのか検討します。

外国人登録人口が大きく増加する事も想定される。本人はもとよりその家族への生活支援や就学支援の対応と、それに携わる人材の確保や育成も必要になってくるものと思われる。

**問** その場合、言語だけでなく、必要に応じて生活全般の支援が必要と思いませんか。

**答** まずは既存の制度の多文化共生キーパーソン(町内に1名)の活用をはかってまいります。更に増えた時には適切に対応します。



火災現場付近の道路状況

## 町は小中一貫教育を目指している！

### 図 小中一貫教育を推進する



岡野 勉

**問** 毛呂山町の小中一貫教育。これまでの進捗状況はどうか。  
**答** 新学習指導要領の改定を踏まえ、「学校のあるべき姿」をまとめ、平成30年8月に「未来を

拓く人づくり(小中一貫教育)プロジェクト基本方針」を策定。平成31年度から学校と保護者や地域が協働し、社会総がかりで子どもを育てる「コミュニティ・スクール」を導入。小中一貫推進委員会を中心に9年間を見通した教育課程の編成、小中合同行事を実施する予定です。

**問** そもそも「小中一貫教育」の導入の動機はどこにあるのか。  
**答** 前出の「未来を拓く人づくり(小中一貫教育)プロジェクト基本方針」に則り、毛呂山町公共施設等総合管理計画に沿った「今後の40年間で公共施設の保有量を25%削減目標とされた」その上で「学校施設においてもこの内容を踏まえ、統廃合等を含めて検討する必要がある」また、「小学校5・6年生が中学校の余裕教室が活用できる」と示唆している。これが動機と思うが。

**問** 小中一貫教育、コミュニティスクールを一体的に推進すると言うが、「学校の統廃合」に直結した重要な課題。早急に、4小学校区(毛呂山、川角、泉野、光山小学校)の住民説明会・地区懇談会を開催し、民意を尊重すべきだ。  
**答** 早急に、4小学校区で住民説明会の開催を！  
**問** 保護者・町民の理解と協力を得ながら進めたい。



地域から学校をなくさない!

## 出生数が町の未来を決める

### 図 近隣市町との連携強化をする



澤田 巖

**問** 毛呂山町の人口減少がかなりのスピードで進んでいる。特に出生数が年々減少していると思いが婚姻数と合わせて現在の状況は。

**答** 出生数は26年度172人、29年度で132人。26年度婚姻数304件、29年度316件。  
**問** 子供を産み、育てる環境整備が重要であると考えが。  
**答** 毛呂山町総合戦略に基づく各種施策を実施し今年度実施した住民意向調査等によるニーズの把握に努め、より有効な方針を検討していく。  
**問** 結婚も子育ても経済的な問

題が大きいようだが打開策は。  
**答** 住民意向調査結果によれば経済的な支援を希望する声が多い結果がある。限られた財源の中ではあるが安心して結婚・出産・子育てが出来る環境整備や充実に向け施策の検討を行っていく。  
**問** 出生数より死亡数が多い、いわゆる自然減が加速している。人口減少で財政も厳しくなり毛呂山町単体での運営は一層厳しくなると予想される。究極の行財政改革は町の合併であると考える。その前段階として広域による結婚支援などの考えはある

のか。  
**答** 広域事業として川越都市圏まちづくり協議会が婚活事業を実施しており、2組の成婚者がある。31年度より埼玉県が実施する婚活支援事業に加入を予定しており広域的な結婚支援の取り組みを広げていく予定。  
**答** 毛呂山町で結成された「赤い糸見つけ隊事業」でも近隣市町の結婚サポーターと合同研修や情報交換を行っており、広域連携を強化し結婚支援の効果的な取り組みを検討していく。



全てはここから始まる

# ぜひ傍聴にお越しく下さい

町議会は、定例会が年4回(3月、6月、9月、12月)開かれ、そのほか臨時会が必要ある時に開かれます。この定例会、臨時会のいずれの議会も公開されています。議会の傍聴席(受付)は、役場5階です。町政の運営状況、議員の活動状況、議会の様子を知るためにもよい機会ですので、気軽に議会の傍聴してみたいかがでしょうか。なお、常任委員会も傍聴することができます。

## 傍聴に来られない方のためにケーブルテレビでも視聴できます

本会議での一般質問の様子を「ゆずの里ケーブルテレビ」および「毛呂山中央テレビ共聴組合」で録画放送します。登壇議員の放送日時については町ホームページをご覧ください



### 傍聴の方へのお願い

- ❶ 議場における言論に対して拍手などにより可否を表明しないようにして下さい。
  - ❷ おしゃべりなどをして騒がしくしないで下さい。
  - ❸ 帽子、マフラーの類を着用しないで下さい。(議長の許可を得れば着用可能です)
- ・その他、議場内ではレコーダー、携帯電話の使用は禁止です。

### 3月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
3月 1日(金)	1
3月 4日(月)	20
3月 5日(火)	18
3月 6日(水)	7
3月 7日(木)	2
3月19日(火)	6
合計	54



### あしがき

平成にかわる新たな元号は「令和(れいわ)」。

「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ、梅の花のように日本人が明日への希望を咲かせる国でありますように、との意味が込められているとのこと。

昭和天皇の逝去に伴って行われた平成への改元とは大きく環境が違い、日本全体が明るいニュースとして受け止め、祝賀ムードに包まれた中での新元号発表でした。新元号の発表を心待ちにしていたのは私だけではないでしょう。令和が平和で豊かで穏やかな時代となりますよう心よりご祈念いたします。

(荒木かおる)

### 編集委員

委員長 下田 泰章  
副委員長 荒木かおる  
委員 平野 隆  
澤田 巖  
千葉三津子  
岡野 勉

アドバイザー

(議長)

佐藤 秀樹